

行政視察内容報告書



平成29年 1月 30日

土佐清水市議会議長
仲田 強 様

会派名 清友会

(提出者) 氏名 森 一美



下記のとおり報告します。

項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査	<input checked="" type="checkbox"/> 行政視察	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動
	<input type="checkbox"/> 研修会への参加	<input type="checkbox"/> 会議への参加	
参加者	仲田 強	浅尾 公厚	細川 博史
	森 一美		田中 耕之郎
	計 5 人		
期 日	平成 29年 1月 16日	から	29年 1月 18日 まで
【概 要】(年月日・場所・内容)			
○ 視察先: 滋賀県大津市議会 及び 神戸市土佐清水ワールド			
○ 目 的: 議会BSP制定と市生産品を活用した商業施設の調査			
○ 内 容: 別紙報告書のとおり			
1 滋賀県大津市議会			
1月17日 午前9:30~11:30			
議会BCPの策定と活用実態について			
策定に至った経緯と苦勞			
現在の状況			
経費			
人員配置			
2 土佐清水ワールドの現況			
1月17日 午後6:00 ~8:00			
立地場所と建物			
従業員の意識			
料理の味と具材			
客数			

【所 感】

1 滋賀県大津市議会

奈良県広陵町議員一行14名と共にBSPの研修を受けた。

講師は大津市議会事務局の片岡様で、パワーポイントを活用して詳細にわたり説明してくれた。

片岡氏は制定時から携わっていたという。

同志社大学の新川達郎教授の指導の下、地方議会では初めての非常時における議会の役割、議員の行動指針につき調査研修をし、議員研修会を開き、制定すべきであるとの結論に至ったようだ。

研修を受けながら、本市にはぜひ必要であるとの思いを強めた。

導入に当たっては執行部との協議を重ね、執行部の負担にならず且つ議会としての対応が迅速にできるよう配慮が必要だろう。

来る大規模災害に向け、迅速・的確に対応すべく議会に提案していきたい。

別紙参照

2 神戸市三ノ宮駅前の土佐清水ワールドの現地視察

ワールド3号店を視察したが、阪急三宮駅を降りてすぐのビル内で、立地条件も素晴らしく大きな看板は土佐清水を宣伝するのに相応しいものであった。

開店間もないというのに、お客さんがたくさん入っており、盛況であった。

観光商工課を通じて予約していたので直ぐに2階の席に案内してくれた。

案内してくれる従業員のマナーもよく、丁寧な言葉で笑顔いっぱいを迎え入れてくれた。

早速料理を注文したが、清水だけではなく、幡多地域を中心に四国の物を使っていた。

(写真参照)

味は申し分なく、値段も手ごろより安く感じた。

店長、役員、従業員からいろいろ話を聞く。

- ① 清水には良いもの、美味しいものが沢山ある。
- ② 量的に足りなくなるので安定供給され、提供ができるとうれしい。
- ③ 現地の味を確かめてみたい。
- ④ 近くツアーで土佐清水に行く。

等の話して、ワールドがこれからも有望で、土佐清水の宣伝に欠かせないように感じた。

議員としても、食材等の安定供給に対し協力していこうと思った。





